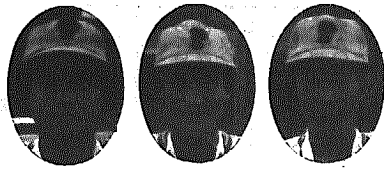


昭和54年度村民野球大会 ハンサーズが優勝



佐藤選手 林選手 村山選手

最高殊勲選手に 村山投手(ハンサーズ)

三〇チームが参加した村民野球大会は去る七月二十九日から横小、横中、沢渡、横山グラウンドにおいて開催した。日曜日によく雨が降り準決勝、決勝戦は九月二日までかかってしまった。

●準決勝 第一試合
横越球場 4対2 ヤンキース 準決勝 第二試合
ハンサーズ 2対0 横越ジャイアンツ

●決勝
ハンサーズ 14対0 横越球場 試合となったのは前半の四回まで、2対0とリードしていたハンサーズは、五回表、ファールで出たランナーが二塁、その後、村山のレフト

前ヒットや、伊藤のレフトを抜く三塁打、又満塁に押し込んだの一点など、この回五点をあげ7対0とリードした。一方後場は村山投手のコーナーに決まるスピードボールと林捕手のうまいリードのために凡フライが多く、一点もあがりませんでした。

ハンサーズは六回表にも後場のエラー等に乗り、一方的に攻めまくり大量七点を挙げ勝負をきめた。ハンサーズはいつもおい成績を残しながら優勝はできないでいた。今回が初優勝。

優勝 ハンサーズ
準優勝 横越球場
三位 ヤンキース、横越ジャイアンツ

最高殊勲選手賞
村山三喜雄(投手)
優秀選手賞
林 銀松(捕手)
敢闘賞
佐藤 俊治(遊撃手)
三選手ともハンサーズ

亀田福寿大学と横越村高令者大学交歓会

交流の輪を広げよう!!

― 百十名が参加 ―

九月五日、横越村公民館において「亀田福寿大学と横越村高令者大学の交流会」を開催した。

まず横越、山崎公民館長の歓迎あいさつの中に、渋谷横越村長が祝辞を述べてくれた。

その後亀田、佐藤公民館長があいさつを述べた。

次に、高令者大学に学んで思うこと、というテーマで、一人約七分位で意見を述べてもらった。そのいくつかを簡単に記してみます。

◎高橋良美氏(横越)
家族仲良く暮らしていくことが第一、なにより今は健康に解釈して無理のない毎日を

としよりの願いは 「健康と家庭の平和」

なんでも求めることができた、なんでも防げることができた、でも年をとるとは防げなかつた。これからは自然の恵みによって生かされていくのだ、という考えによって死ぬまで顕著な気持で充実した日々を送っていききたい。

◎平井聖吉氏(亀田)
二〇年前に養子に子供にまかせて、養育を怠っている。鶏は、卵を一年間位生ませてあとは屠殺にする。鶏は肉や骨が強くなるのでかみにくい、が、肉用の鶏よりもうまい、と言われている。

◎田辺敦子氏(亀田)
頭に浮かんだものをチェックに述べてみたい、亀田に生まれ亀田に育ったが、終戦前は外地にいた。その後亀田へ帰って来た。



佐藤亀田公民館長(中央)の音頭で全員で万才

時代の变化により今の親は子供の残したためには食べない、物がなくなったという気がなくなっているのではないのか。

◎阿部由三氏(亀田)
七〇歳まで夢中で働いてきた。長いきの心持は懸命に働くことだと思ふ。

◎百歳で来た一時間を見て
こつからボンボン行くわいと言っておけ。

◎七〇歳で来た一留守だと
言っておけ。

去る九月二十三日(日)横越中学校体育館(雨のため)において「第二回横越村高令者大学、横越村連合婦人会合同運動会」を開催した。

高令者を赤組とし、婦人会を白組とし、対抗レースをいくつか行なった。

開会式には来賓として村長、副村長、教育委員長、教育長を呼び祝辞をいただいた。

選手宣誓には藤田選手(高令者)と佐久間選手(婦人会)が力強い宣誓を行った。

スプリンターレースから始まり、二人が背中あわせで走り、風を、風せんをはこび、しりで風せんを割る。割る人は婦人。

テニスは(布)列車競争は子供の電車ゴッコと同じもの。高令者と婦人が二名ずつ輪の中に入って走るもの。走るひきは高令者が走る。

②八〇で来たらーまだ早すぎると言っておけ。

③〇歳で来たらーそういそがんでもいいではないか、と言っておけ。

④百歳で来たらー一時間を見てこつからボンボン行くわいと言っておけ。

意見発表終了後落語(水原落語研究会)を聞いた。その後落語をくみかわしながらの交流会。木津、二本木民謡クラブのみなさんが喜んで出演してくれた。民謡をみなさん最後は、全員で盆踊りや友好の輪をつくり全日程を終了した。

第二回 高令者大学、連合婦人会の運動会

老人パワーとウーマンリブ激突!

去る九月二十三日(日)横越中学校体育館(雨のため)において「第二回横越村高令者大学、横越村連合婦人会合同運動会」を開催した。

高令者を赤組とし、婦人会を白組とし、対抗レースをいくつか行なった。

開会式には来賓として村長、副村長、教育委員長、教育長を呼び祝辞をいただいた。

選手宣誓には藤田選手(高令者)と佐久間選手(婦人会)が力強い宣誓を行った。

スプリンターレースから始まり、二人が背中あわせで走り、風を、風せんをはこび、しりで風せんを割る。割る人は婦人。

テニスは(布)列車競争は子供の電車ゴッコと同じもの。高令者と婦人が二名ずつ輪の中に入って走るもの。走るひきは高令者が走る。

NHK青年の主張
全国コンクールに
新潟県大会にて
みませんか

☆参加資格
昭和29年1月16日以前に
昭和39年4月1日生まれで
新潟県に住んでいる人。

☆応募方法
今年度のコンクールの課題
一、いずま国(戦時)から訴える
二、わたしの挑戦
三、働くよろこび
四、ひとの出会い
五、あすの社会を生かすため

五ツの課題から一題を選んで五分以内で発表を終えるように注意をされた原稿を、四〇〇字詰め原稿用紙四枚程度を十月二十六日までに左記送って下さい。

新潟市中央一四一五
〒551 新潟放送局
「青年の主張」係へ

(菊を出品して下さい)

菊花展のご案内

公民館の文化祭
十一月三日(日)
午前九時午後三時半
菊花展、写真展、茶会、生け花展、バザー等があります
尚、横越分館では書道展、を開きます。

十一月四日(月)
午前九時午後三時半
こども連の習字、園遊、工作、家庭科の作品、特別室として児童会、PTAの作品展、バザー等があります。

文化祭行事のおしらせ

◎横越中学校の文化祭
十月二十八日(日)
午前九時午後二時半
生徒の作品展、習字、家庭科の作品、英字のハン習字、地蔵園の展示、このほか、寄贈品(衣類、農産物)の即売があります。食物は売りません。又この機会に南校舎(新校舎)を開放します。

◎公民館の文化祭
十一月三日(日)
午前九時午後三時半
菊花展、写真展、茶会、生け花展、バザー等があります
尚、横越分館では書道展、を開きます。

トップ写真の説明

今から四〇年前に、父が買収されたもの、樹舎は(〇)年位かもしれない。家は其根について古いものでは、花について与えます。

◎入賞
総合成績今迄おとりとすが、村長、議長賞等について、花について与えます。

歌いましょう

みずほコーラス員募集

今年からママさんコーラスとして発足した合唱団を、このたび「みずほコーラス」と命名しました。これを機会に男性からも加わっていただき、混声合唱をやりたいと思えます。

合唱の好きな方、男女を問いません。気軽においで下さい。二〇名余の女性が毎週練習しています。

練習日：毎週日、木曜日 午後7時30分〜9時
場所：横越村公民館
指導者：吉川富久子さん (横小教諭)